

1 平成27年度事業報告

本県の水と緑に恵まれた快適な環境を次世代に継承していくため、県民やNPO法人・団体、学校、企業、行政等との連携及び情報の共有化を図り、協働して環境保全活動の普及啓発に努めた。特に、県民一人ひとりに、CO₂の排出削減につながる実践的な行動を起こしていただくことを目指して各般の事業を展開した。

具体的には、環境とやま県民会議やみんなできれいにせんまいけ大作戦などの「県民運動等の推進」やNPO法人、企業、団体等が連携する「環境ネットワーク形成事業」等を実施する『協働推進事業』。

とやま環境チャレンジ10事業や自然解説事業など学校や地域社会等において環境に対する理解を深めるための『環境教育推進事業』。

環境フェアなどの啓発イベント等実施事業、ホームページやエコノワとやま等により情報発信をする『普及・啓発事業』。

地球温暖化防止活動推進員（以下「推進員」という。）の活動支援、うちエコ診断事業などを行う、『地球温暖化防止活動推進センター事業』など、幅広い事業を展開した。

また、環境経営マネジメントシステムを推進するため、『エコアクション21地域事務局事業』として、制度の普及啓発、認証・登録の促進を図った。

1. 協働推進事業

県民やNPO法人・団体、企業、行政等が幅広く連携し、環境保全活動を協働して展開する基盤として、環境ネットワークの形成とその拡大に努めた。

(1) 県民運動等の推進

循環型・低炭素社会の構築をめざし、県民・企業・行政が一体となった県民総ぐるみの運動を展開した。

ア 環境とやま県民会議総会の開催

循環型・低炭素社会の構築をめざし、県民、事業者、報道機関、行政等の協力のもと、県民総ぐるみでエコライフスタイルを積極的に推進するため、環境とやま県民会議総会を開催した。

- ・ 開催日 平成27年6月21日（日）（環境月間期間中）
- ・ 開催場所 グランドプラザ
- ・ 出席者 構成団体 約40名
- ・ 内容 活動方針の報告、環境部門功労者・環境月間ポスターの表彰、レジ袋削減10億枚達成記念キャンペーンキックオフイベント等

イ 富山県県土美化推進県民会議総会の開催

県民総ぐるみの「県土美化推進運動」を展開し、うるおいとやすらぎのある住みよい郷土をつくるため、富山県県土美化推進県民会議総会を開催した。

- ・ 開催日 平成27年4月24日（金）
- ・ 開催場所 富山県民会館304号 特別会議室
- ・ 出席者 構成団体 約100名
- ・ 内容 活動報告、活動方針の決定、県土美化推進功労者の表彰等

ウ 富山県ごみゼロ推進県民大会の開催

ごみゼロ・リサイクル推進の普及・発展を図るため、富山県ごみゼロ推進県民大会を開催した。

- ・ 開催日 平成27年10月17日(土)(3R推進月間期間中)
- ・ 開催場所 「とやま環境フェア2015」会場
- ・ 参加者 一般県民等 約150名
- ・ 内容 功労者表彰、ごみゼロ推進大運動の実施状況報告、「森・川・海」リレー清掃キャンペーンの成果報告等

エ 「みんなできれいにせんまいけ大作戦」の展開

富山県の貴重な財産である美しい海岸を保全するため、県民、事業者、行政が連携して海岸美化活動を実施するとともに、啓発イベントを開催した。

① 活動支援、普及啓発の実施

- ・ キャンペーン期間 平成27年6月1日～9月30日
- ・ 参加者 県民、事業者、行政等 36,645名
- ・ 内容 沿岸市町及び上流エリアの市町村・関係団体等と連携して海岸の清掃美化活動を行う際の活動支援及び普及啓発の実施(資材提供、チラシの配布等)

② 啓発イベントの開催

- ・ 開催日 平成27年7月5日(日)
- ・ 開催場所 射水市海老江海浜公園
- ・ 参加者 約800名
- ・ 内容 全国一斉海浜清掃旗揚げ式、「森・川・海」リレー清掃キャンペーンキックオフイベント、清掃活動、稚魚の放流等

<15市町村の活動概要>

市町村名	実施日	活動地域	参加人数	ごみ回収量	
朝日町	7月12日(日)他	町内の海岸、道路、公園	4,386人	可燃ごみ	2,810kg
				不燃ごみ	920kg
入善町	7月5日(日)他	町内全域	9,297人	可燃不燃混合	10,000kg
黒部市	7月5日(日)	荒俣海岸	500人	可燃ごみ	収集車3台
				不燃ごみ	収集車2台
魚津市	7月26日(日)	鴨川流域	約400人	可燃ごみ	45L 500袋
				不燃物	45L 50袋
滑川市	7月26日(日)	高塚・荒俣・笠木・吉浦・三ヶ海岸	約300人	可燃不燃	45L 42袋
上市町	6月21日(日)	町内全域	360人	報告なし	
立山町	7月12日(日)	利田地区常願寺川公園周辺	約70人	可燃ごみ	90L 6袋
				不燃ごみ	70L 1袋
				ビン	45L 1袋
				缶	90L 2袋
舟橋村	8月2日(日)	舟橋村全域	約500人	可燃ごみ	3,500kg
富山市	7月5日(日)	富山市海岸一帯(打出から水橋朝日町まで)	約5,000人	ごみ合計	29,070kg
射水市	7月5日(日)	六渡寺・海老江・足洗の海岸	2,108人	可燃ごみ	6,540kg
				不燃ごみ	497kg
				その他	410kg

高岡市	7月5日(日)	国分浜一帯 雨晴海岸一帯 他	3,000人	可燃不燃	4,390kg
氷見市	7月5日(日)	市内全域の海岸・道路・河川・公園・公共施設 周辺	10,000人	可燃ごみ	12,640kg
				不燃ごみ	1,160kg
砺波市	6月7日(日) 8日(月)	庄川観光祭会場周辺及び河川敷	100人	可燃ごみ	計 300kg
				不燃ごみ	
南砺市	5月30日(土)～ 6月30日(火)	南砺市全域	504人	報告なし	
小矢部市	7月26日(日)	小矢部川河川公園及び小矢部川護岸堤防	120人	可燃不燃ごみ	100袋
合 計	参加人数：36,645人 回収量(可燃ごみ、不燃ごみ合算)：72,237kg、ごみ袋702袋、収集車5台				

(2) 環境ネットワーク形成事業

「エコノワとやま」を活用するとともに、県民、NPO法人、企業、行政等と連携した環境保全活動主体のネットワーク化や事業の協働化に取り組んだ。

ア 企業等環境保全活動支援事業の推進

企業とNPO法人等の連携・協力を推進するため交流会を開催するとともに、環境保全意識の高揚、知識の普及啓発及び将来の指導者育成を図るため、学校、団体等の要請に応じ、環境保全活動の専門家や推進員などを講師として派遣した。

① 企業とNPO法人等の交流会の開催

- ・ 開催日 平成27年10月17日(土)
- ・ 開催場所 テクノホール(とやま環境フェア2015会場内)
- ・ 参加者 企業等の環境部門の実務責任者等 約30名
- ・ 内 容 講演会、情報交換会の開催

② 出前講座の実施

- ・ 実施回数：10回
- ・ 受講者数：592名

イ 市町村との環境パートナーシップ事業の推進

市町村とのパートナーシップを形成し、環境保全活動における連携・協力を推進するため、市町村との連絡調整の会議を開催するとともに、10市のエコライフ・イベントを支援した。

① 市町村環境政策担当課長会議の開催

- ・ 開催日 平成27年11月13日(金)
- ・ 開催場所 富山県森林水産会館
- ・ 出席者 県内市町村環境政策担当課長等
- ・ 内 容 市町村とのパートナーシップ事業はじめ財団事業・県の環境関連施策について説明、市町村の重点施策等について情報交換

② エコライフ・イベントへの支援と参加

- ・ 実施時期 4月～3月
- ・ 実施場所 県内10市のエコライフ・イベント等
- ・ 参加者数 約42,570名
- ・ 内 容 エコライフ・イベント等への出展、協力又は支援

ウ 豊かな地下水保全事業

本県の豊かで清らかな地下水を県民共有の貴重な財産として、将来にわたり守り育てていくため、消雪設備の節水や名水・湧水の保全など地域に根差した地下水保全活動を担う「地下水の守り人」の活動を支援するため、次の事業を行った。

① 水環境保全活動団体等交流事業

- ・ 開催日 3回（平成27年10月17日・28年2月20日・21日）
- ・ 開催場所 富山テクノホール・高岡おとぎの森公園・生地公民館
- ・ 参加者数 82名
- ・ 内 容 事例発表、富山県の地下水・水環境、地下水涵養事例、意見交換会の実施

② 技術講習会の開催

- ・ 開催回数 2回（平成27年11月14日・25日）
- ・ 開催内容 設備管理のポイント・節水の最新技術。節水用器具の貸出。富山県の地下水事業。現地実習
- ・ 参加者数 25名（高岡会場13名・富山会場12名）

③ 消雪設備節水用機材の貸与

- ・ 貸出し数 7団体に十字ハンドル、ドレンを11個

エ 環境保全活動に関する相談事業

環境保全相談室を設置し、環境保全活動・環境教育の具体的な行動を促すため、ごみ減量化やリサイクル等に関する相談に応じるとともに、情報提供、活動支援及びこどもエコクラブの育成等を行った。

相談の件数及び相談者

(平成28年3月末現在)

個人	企業	団体	行政	教育機関	その他	計
242件	97件	29件	22件	15件	3件	408件

相談内容等

内 容	件数
財団の事業に関するもの	313件
環境保全団体・NPOに関するもの	18件
県、市町村の施策など行政に関するもの	7件
地球温暖化防止活動関連	10件
環境法令に関するもの	1件
各種補助金	31件
その他	28件
計	408件

貸出件数及び貸出先

(平成 28 年 3 月末現在)

個人	企業	団体	行政	教育機関	報道機関	計
10	10	9	0	10	0	39 件

貸出の内訳

区 分	貸出本(冊)数
ビデオ・DVD	39 本

オ 行事等への後援・協賛事業

県、市町村、地域活動団体等が主催する行事等への後援・協賛を実施した。
参考資料 1 のとおり

カ 環境保全活動機材等の提供・貸出し

10 市が実施するイベントや推進員の活動に対し、資機材の提供、貸出しを実施した。

2. 環境教育推進事業

環境保全活動の継続と拡大を図るため、学校や地域社会で環境保全に対する理解を深め、取組意欲を高める環境教育を推進、支援する。

(1) とやま環境チャレンジ 10 事業

小学 4 年生を対象に、エコライフの理解・実践・定着を図ることを目的に、小学校に推進員を講師として派遣し、「とやま環境チャレンジ10」を開催した。

- ・ 開催時期 5 月～12 月
- ・ 実施校数 県内全市町村 66 小学校
- ・ 参加者数 3,784 名
- ・ 内 容 推進員による授業（2 回）、児童・家族による地球温暖化防止のための取組みの実践（10 項目、4 週間）

(2) はじめてのエコライフ教室事業

幼児期から(家族ぐるみで)エコライフの理解・実践・定着を図ることを目的に、幼稚園・保育所等に推進員を講師として派遣し、「はじめてのエコライフ教室」を開催した。

- ・ 開催時期 7 月～1 月
- ・ 実施園数 16 園
- ・ 参加者数 1,130 名（幼児 834 名、保護者 296 名）
- ・ 内 容 省エネやごみ分別等のエコライフの説明、児童・家族によるエコライフの取組みの実践（3 項目、1 週間）

⑧ (3) ふなはしエコチャレンジ

子どもの頃から環境を大切にする習慣を身につけてもらうため、舟橋村内の保育園児、小学生、中学生の全員が、夏休みに 5 つのチャレンジ（地球温暖化対策）に取り組んだ。

- ・ 実施時期 8 月 17 日～26 日（10 日間）
- ・ 参加者数 子どもたちとそのご家族 1,317 名（村民の 4 割以上）

(4) とやまエコキッズ探検隊

小学生とその保護者を対象に、環境保全活動を行う企業等で環境学習体験する「エコキッズ探検隊」を開催した。

- ・ 開催時期 7月～8月
- ・ 開催場所 5企業
- ・ 参加者数 113名（小学生50名、保護者63名）

(5) こどもエコクラブの支援

こどもエコクラブの富山県事務局として、こどもエコクラブの育成及び活動支援を行った。

(6) かえっこバザール実施事業

「ごみの発生を抑制」「繰り返し使う」「資源として再利用する」3Rの精神を小さいころから意識付けするため、遊ばなくなったり使わなくなった「おもちゃ」等を物々交換し、物の大切さを学び体験する「かえっこバザール」を開催した。

- ・ 開催回数 2回（富山市エコキッズフェスタ、とやま環境フェア 2015）

⑨ (7) 小型家電リサイクル啓発事業（親子で宝探し）

都市に眠る有用資源「都市鉱山」を掘り起こすことで、環境負荷の少ない「循環型社会」を構築するため、親子で廃棄された小型家電から金等の有用金属を回収する体験会を開催した。

- ・ 開催回数 2回
 - ア 富山高等専門学校 8月1日 親子16組39名
 - イ テクノホール（とやま環境フェア2015会場内）10月18日 700名

(8) とやま川の健やかさ調査事業

（一財）富山・水・文化の財団と連携して、夏休み期間に、県内の5河川において、水質、水生生物、水辺など川の健やかさを調査するとともに、水環境保全団体や小中学校等の環境保全活動を支援した。

- ・ 開催日 7月22日、25日、30日、8月1日、4日、5日、7日
- ・ 開催場所 黒部川、百瀬川、常願寺川、清水川、上庄川。5河川9地点
- ・ 参加者数 275名
- ・ 内容 川の健やかさしらべ、水生生物調査、清掃活動の実施

⑨ (9) エコドライブ推進事業

エコドライブを「知っている」から「実践している」へ行動の転換及び定着化を図るため、気軽にエコドライブを体感できるシミュレータを用いたエコドライブ体験会を開催し、エコドライブの一層の定着・拡大を推進した。

- ・ 開催日 10月17日、18日
- ・ 開催場所 テクノホール（とやま環境フェア 2015 会場内）

(10) 自然解説事業

自然保護意識の高揚を図るため、県内4地区にナチュラリストを配置するとともに、ナチュラリストの活動支援を実施した。

ア ナチュラリストによる自然解説業務

自然保護意識の高揚を図るため、ねいの里、頼成の森、称名、立山地区（室堂、弥陀ヶ原）の県内4地区に自然解説員（ナチュラリスト）を配置し、自然解説を実施した。また、活動業務打合せ会及び活動業務報告会を開催するとともに、ナチュラリストの資質向上及び支援を目的とした研修会を開催した。

<自然解説>

- ・ 配置期間 平成27年4月25日～11月3日
- ・ 配置人数 536名

配置場所及び人数一覧表

区 分	ねいの里	頼成の森	称名 地区	立山地区		計
				室堂平	弥陀ヶ原	
配置人数	71名	64名	92名	189名 (555名)	120名 (350名)	536名 (1132名)

注) 表中の()は、配置延べ人数。

<活動業務打合せ会及び業務報告会>

① 活動業務打合せ会

- ・ 開催日 平成27年4月18日(土)
- ・ 開催場所 サンシップとやま 福祉ホール
- ・ 参加者 118名

② 活動業務報告会

- ・ 開催日 平成27年12月13日(日)
- ・ 開催場所 サンシップとやま 福祉ホール
- ・ 参加者 113名

<研修会>

- ・ 開催回数 3回
- ・ 参加者数 273名
- ・ 内 容 講演会、現地研修

イ ナチュラリストバンク事業

中部山岳国立公園立山地区等に訪れる団体からの自然解説の要望に応ずるため、ナチュラリストを紹介した。

- ・ 紹介回数 4回

3. 普及・啓発事業

ホームページやメールマガジン、エコノワとやま、機関紙「きょうせい」等により、環境保全・地球温暖化防止活動の情報を発信、先駆的な取組みを実施している団体・企業等を紹介するとともに、新聞・テレビ・ラジオ等を通じて環境保全に関する普及啓発を行った。

また、講演会やイベント等を実施し、環境保全意識の高揚とエコライフの実践拡大を図った。

(1) 啓発イベント等実施事業

ア エコライフ・アクト大会の開催

「環境月間」の6月に、エコライフの実践に繋がるイベントとして開催した。

- ・ 開催日 平成27年6月21日(日)
- ・ 開催場所 富山市内 グランドプラザ
- ・ 参加者 一般県民等 約300名
- ・ 内容 環境月間ポスター表彰・ポスター展示、レジ袋削減10億枚達成記念キャンペーンキックオフイベント、白井貴子トーク&ライブ ～地球と遊ぼう～

イ 「とやま環境フェア2015」の開催(富山県、富山市、環境とやま県民会議と共催)

県民に循環型・低炭素社会づくりに向けた取組み事例を紹介するとともに、節電やエコライフについて楽しみながら見聞・体験するフェアを開催し、家庭等における実践拡大を図った。

- ・ 開催日 平成27年10月17日(土)、18日(日)
- ・ 開催場所 富山テクノホール(富山産業展示館)
- ・ 来場者数 一般県民等 約9,300名
- ・ 内容 ブース展及びステージイベント

<ブース展>

57企業・団体の出展により、地球温暖化対策、環境保全に対する取組み、エコライフ、3Rへの取組み等の紹介のほか、親子で体験コーナー、地球温暖化防止活動推進員ブース、親子で宝探し、かえっこバザール、エコゆうえんち、次世代自動車展示 等

<ステージイベント>

富山県ごみゼロ推進県民大会【再掲】、こども環境大臣会議、出展者による環境活動の紹介、地元団体によるパフォーマンス

⑨ウ 気候変動シンポジウム in 富山

5月のG7富山環境大臣会合に向けて、環境問題に対する関心や理解を深め、機運の醸成を図る機会となった。

- ・ 開催日 平成28年1月30日(土)
- ・ 開催場所 富山国際会議場 メインホール
- ・ 来場者数 一般県民等 約600名
- ・ 内容 環境部門功労者表彰、特別講演 宮崎緑氏
テーマ:「Think globally act locally

～地球規模で考え、足元から行動する～

パネルディスカッション

テーマ：「わたしたちが取り組むべき地球温暖化対策」

エ 環境関連イベントへの出展・啓発

NPO法人や団体等が実施する環境関連イベントにおいて、地球温暖化防止の普及啓発活動を展開した。

- ① アースデイとやま
 - ・ 開催日 平成27年5月17日（日）
 - ・ 開催場所 富山市ファミリーパーク
- ② KNB大バザール
 - ・ 開催日 平成27年7月5日（日）
 - ・ 開催場所 KNB本社前特設会場等

(2) 環境保全・温暖化防止活動情報発信事業

ア ホームページによる情報提供

ホームページにより、財団事業の紹介、イベント案内、環境NPO法人リンク集など環境関連情報を発信した。

イ メールマガジン「とやまエコ通信」の配信

県民、NPO法人、企業、市町村等を対象に、財団の実施事業、環境関連イベント、エコアクション21関連情報を月1回配信した。

- ・ 配信回数 12回
- ・ 配信数 416件
- ・ 配信先 県民やNPO法人、企業、市町村等
- ・ 配信内容 当財団の実施事業、環境関連イベント、NPO法人・企業の活動紹介等

ウ 「エコノワとやま」による情報発信

県内のNPO法人等の環境保全活動に関する情報を集約・発信して環境保全活動を支援する参加型のホームページ「エコノワとやま」を次のとおり充実させた。

- ① 新規掲載団体 18件
(とやまエコアクトナビゲーションからの移行を含む)
- ② 更新件数 65件
- ③ ホームページ機能の改良（平成28年3月1日より実施）
 - ・ イベントカレンダー機能を追加
 - ・ 掲載団体は新着情報を直接掲載できるようになった 等
 - ・ エコノワ掲載団体数 147団体（平成28年3月末現在）
(企業数：72 団体数：75)

エ (公財) とやま環境財団機関紙の発行

財団の事業内容、県内の環境活動団体の紹介、環境に関する情報提供を行うため、機関紙「きょうせい」を発行した。

- ・ 発行回数 年2回（8月、1月）
- ・ 発行部数 各2,500部
- ・ 配布先 県、市町村、出損企業、賛助会員、関係団体、病院等

4. 地球温暖化防止活動推進センター事業

富山県地球温暖化防止活動推進センターとして、地球温暖化防止活動アドバイザーを配置し、地球温暖化対策や省エネに関する相談窓口の設置及び温暖化防止の普及啓発、地球温暖化防止活動推進員の活動支援を行った。

また、希望される家庭へうちエコ診断士を派遣し、温室効果ガス削減に向けたオーダーメイド型省エネ提案を行う「うちエコ診断事業」を実施するなど地球温暖化防止の普及啓発を行った。

(1) 富山県地球温暖化防止活動連絡調整会議の開催

地域の関係主体との効果的な連携や連絡調整等を通じて、地球温暖化防止活動推進センターの運営や地球温暖化対策に関する各種事業を推進するため、富山県地球温暖化防止活動連絡調整会議を開催した。

- ・ 開催日 平成27年9月16日（水）
- ・ 開催場所 サンシップとやま 604
- ・ 出席者 13名
- ・ 内容 平成27年度事業内容、平成28年度事業計画（案）

(2) 地球温暖化防止活動アドバイザーの設置事業

地球温暖化防止に向けて、県民からの相談に対応するとともに、県民に対する普及啓発や指導助言、調査業務を行った。

(3) 地球温暖化防止活動推進員活動支援事業

県から委嘱した地球温暖化防止活動推進員に対して、研修会を開催するとともに、情報提供や資材・資料の提供等を通じて、活動を支援した。

<推進員研修>

- ・ 開催回数 5回
- ・ 参加者数 延べ132名
- ・ 内容 チャレンジ10事業の説明、講演、現地研修等

<推進員養成講座>

- ・ 開催回数 6回
- ・ 参加者数 延べ115名
- ・ 修了者数 24名
- ・ 内容 温暖化に関する講義、イベントでのボランティア協力、現地研修等

(4) 地域活動支援・連携促進事業（環境省補助事業）

① 県内中小企業を対象に、CO₂の排出抑制及び従業員のワークスタイルやライフスタイルの見直しを図るため、「中小企業の省エネ点検・改善提案及び支援事業」を実施した。

ア コンソーシアム会議の開催等

- ・ 開催回数：年2回（12月、3月）
- ・ 開催内容：事業内容及び実施状況の説明、実施結果の報告等

イ 省エネ点検・改善提案事業及び改善支援事業の実施

<省エネ点検・改善提案>

- ・ 事業者数 10事業者（県内中小企業）

- ・ 内 容 エネルギー使用実績、使用量の見える化の実施、
現地調査、省エネ点検・改善提案の実施等

<改善支援>

- 従業員研修の実施
 - ・ 事業者数 5 事業者（県内中小企業）
 - ・ 内 容 エコドライブの実践、省エネ等への取組み状況調査
- エコドライブ実地研修の実施
 - ・ 開催日 平成 27 年 9 月 10 日（木）
 - ・ 開催場所 富山中部自動車学校
 - ・ 参加者数 15 名（11 社）

② 自動車運転免許の取得歴が浅い大学生を中心に、エコドライブやエコライフに関する意識の高揚・実践に繋げることを目的に、「とやま大学エコライフ推進プロジェクト」を実施した。

ア コンソーシアム会議の開催

- ・ 開催回数：1 回（10 月）
- ・ 開催内容：事業内容の説明

イ エコドライブキャンペーン及び取組みの実践

ウ エコライフキャンペーン及び取組みの実践

エ 研修会の開催

- ・ エコドライブと安全運転
- ・ 地球温暖化及び家庭でできる省エネ対策

(5) 地球温暖化防止活動促進事業（(一社)地球温暖化防止全国ネット補助事業）

富山県から指定を受けている「富山県地球温暖化防止活動推進センター」としての基盤強化を図るため、地球温暖化防止に関する情報の集積や地球温暖化防止に資する人材育成等の事業を行った。

(6) うちエコ診断事業（(一社)地球温暖化防止全国ネット補助事業）

富山県うちエコ診断実施機関（とやま環境財団）に登録しているうちエコ診断士を、各家庭等へ派遣して状況に応じた有効な省エネ対策及び費用対効果等を提案した。

- ・ 実施機関認定期間 平成 26 年 6 月 5 日～平成 29 年 3 月 31 日
- ・ 登録しているうちエコ診断士数 15 名
- ・ 診断件数 33 件

(7) 環境保全活動に関する相談事業（再掲）

環境保全相談室を設置し、環境保全活動・環境教育の具体的な行動を促すため、地球温暖化対策等に関する相談に応じた。

5. エコアクション21 地域事務局事業

(1) エコアクション21 制度の普及啓発

セミナーや事業者交流会の開催、企業・団体等への働きかけを行うとともに、ホームページ、メールマガジン等への掲載により、エコアクション21 制度の普及啓発を図った。

① 環境経営セミナー及びエコアクション21・10周年記念大会

(第7回富山県事業者交流会) の開催

- ・ 開催日 平成28年2月17日(木)
- ・ 開催場所 パレブラン高志会館 カルチャーホール
- ・ 参加者 県内事業者 約160名
- ・ 内容 表彰(エコアクション21・10年継続事業者、自治体(富山県)、環境レポート大賞の表彰)、事例発表、基調講演

② 環境マネジメントセミナーの開催

- ・ 主催 富山県立大学(とやま環境財団共催)
- ・ 開催日 平成28年1月22日(金)
- ・ 開催場所 富山県立大学
- ・ 内容 エコアクション21の概要、事例発表、個人面談

(2) エコアクション21 認証・登録事業(収益事業)

事業者からの審査申込の受付、審査人の紹介・斡旋、審査報告書の受付、認証・登録の可否を審査する判定委員会の開催、認証・登録等に関する中央事務局への報告等を行った。

- ・ 認定・登録事業者数 106社(平成28年3月末現在)

(3) エコアクション21 普及プログラムの推進

富山県と共催でエコアクション21自治体イニシアティブ・プログラム及び関係企業グリーン化プログラムを実施し、認証取得を推進した。

① 自治体イニシアティブ・プログラムの実施

- ・ 実施期間 平成27年9月～28年2月
- ・ 開催回数 7回(事前セミナー1回、講習会6回)
- ・ 参加者 エコアクション21認証取得取組み事業者16社
- ・ 内容 ガイドラインの説明、認証取得に向けての指導講習

② 関係企業グリーン化プログラムの実施

- ・ 実施期間 平成27年9月～28年2月
- ・ 参加者 エコアクション21認証取得取組み事業者2社
- ・ 内容 ガイドラインの説明、認証取得に向けての指導講習

6. 運営体制強化事業

当財団の事業、特に地球温暖化防止活動推進センター事業について現状及び課題を整理し、「意識啓発」から「協働・実践」へと効果的・効率的な事業展開を図るため、次の事業を行った。

- ・ 財団の事業を効率的に実施するため、コアとなる職員を確保、養成
- ・ 財団の財政基盤強化のため、国庫補助金、民間助成制度等の活用
- ・ NPO法人や企業による環境保全活動の活性化、定着化を図り、財団と協働した事業展開を図るための方策の検討

(参考資料1)

1 後援・協賛事業 (20件)

区分	名称	開催年月日	場所	主催
1	アースデイとやま 2015	H27. 5. 17	富山市ファ ミリーパー ク	アースデイとやま 2015 実行委員会
2	第11回砺波市民ごみゼ ロ運動	①H27. 4. 5 ②H27. 5. 24	① 東山見・青 島・雄神を除く 地域 ② 東山見・青 島・雄神地区	砺波氏環境美化対策委 員会・砺波市
3	平成27年度自然を愛する 人のための樹戯夢(じゅ げむ)自然塾	H27. 4. 26～ H27. 12. 6	・富山県(碁石 ヶ峰、五箇山、 吉峰、牛岳、二 上山、稲葉山 他) ・岐阜県(三方 岩岳)	NPO 法人 森林総合支 援センター
4	平成27年度環境月間ポ スターコンクールの協賛に ついて	H27. 6. 26～ H27. 8. 15	イオン高岡、 アピタ魚津、 大和富山店、 ねいの里	富山県生活環境文化部 環境政策課
5	水みらいプロジェクト 2015	H27. 4 月 ～H28. 3 月		水みらいプロジェクト 2015 実行委員会 (富山県人づくり財団、富 山・水・文化の財団、富山 テレビ放送)
6	アクアソーシャルフェ ス!!2015 富山湾の豊か な自然を未来に残そう!	①H27. 5. 31 ②H27. 6. 28	①魚津経田海 岸 ②氷見島尾海 岸	北日本新聞社
7	第23回富山県ナチュラ リスト朝日町大会	H27. 7. 12	・小川温泉元湯 ホテルおがわ ・北アルプス北 又谷及び北又小 屋周辺	富山県ナチュラリスト 団体連絡会、大蓮華山 保勝会
8	漂着物アート展 2015	H27. 6. 4～ 6. 22	氷見市海浜 植物園 1 F 特設ギャ ラリー	公益財団法人環日本海 環境協力センター
9	平成27年度 初夏の自然 観察会	H27. 6. 7	中新川郡立山町 芦峠寺ブナ坂 「美女平地内」	富山県ナチュラリスト協 会
10	とうぶ ふれあいフェ スタ 2015	H27. 10. 25	不二越体 育館 体 育館 前広場	・東部校下環境保健衛生連 合会 ・とうぶふれあいフェスタ 実行委員会

11	ネイチャーゲームリーダー養成講座	H27. 10. 31～ 11. 1	呉羽少年自然の家	富山県シェアリングネイチャー協会
12	応用生態工学会 第14回北信越現地ワークショップ in 富山 山-川-海のつながりを考える PART II	H27. 10. 16, 17	・富山県立大学大講義室 ・浜黒崎海岸(富山市)、上市川河口(滑川市)、黒部川(黒部市)	応用生態工学会 富山
13	第60回富山県環境保健衛生大会	H27. 10. 31	クロスランドおやべ	・富山県環境保健衛生連合会 ・小矢部市環境保健衛生協会
14	富山湾・世界で最も美しい湾クラブ加盟一周年記念「富山湾 100万人による海岸をきれいにする活動・市民の集い」	H27. 10. 11	富山市岩瀬カナル会館	富山湾海岸をきれにする活動の会
15	第10回射水市環境とくらしフェア	H27. 10. 4	射水市ミライクル館	射水市環境とくらしフェア実行委員会
16	平成27年度 秋の自然観察会	H27. 9. 27	こぶし荘～城ヶ平山	富山県ナチュラリスト協会
17	平成27年度「立山エコアクション」	H27. 11. 7	立山町役場横 立山町民会館前駐車場ほか	立山町
18	環境マネジメントセミナー	H28. 1. 22	富山県立大学合同棟3階 L205 講義室	富山県立大学
19	市民公開講座	H28. 2. 27	高岡市ふれあい福祉センター2階集会室	環の会
20	平成27年度 冬の自然観察会	H28. 2. 21	富山市婦中町 ねいの里周辺	富山県ナチュラリスト協会

(参考資料2)

1 会議の開催状況

(1) 理事会

開催日	名称	開催場所	出席者数	議題等
H27. 4. 9	第10回理事会	(書面)	理事 12名 監事 1名	・評議員会の開催の議決の件について 評議員会の議決事項 理事の選任について 監事の選任について
H27. 5. 20	第11回理事会	(書面)	理事 13名 監事 2名	・評議員会の開催の議決の件について 評議員会の議決事項 理事の選任について
H27. 6. 1	第12回理事会	富山県民会館 702号室	理事 11名 監事 2名	・平成26年度事業報告及び収支決算について ・役員の改選について ・定時評議員会の招集について ・賛助会員規程の一部改正について ・常勤理事に対する報酬等の額を定める件について
H27. 6. 1	第13回理事会	富山県民会館 702号室	理事 11名 監事 2名	・代表理事の選任について
H27. 6. 29	第14回理事会	(書面)	理事 13名 監事 2名	・代表理事及び業務執行理事の選任について
H28. 1. 18	第15回理事会	(書面)	理事 12名 監事 2名	・評議員会の開催の議決の件について 評議員会の議決事項 理事の選任について
H28. 3. 28	第16回理事会	富山県民会館 702号室	理事 10名 監事 2名	・平成27年度事業報告(見込み)について ・平成27年度収支予算の補正(案)について ・常勤理事に対する報酬等の額を定める件について ・平成28年度事業計画(案)について ・平成28年度収支予算(案)について ・平成28年度資金運用方針(案)について ・評議員会の開催の議決の件について

(2) 評議員会

開催日	名 称	開催場所	出席者 数	議 題 等
H27. 4. 17	第 6 回 評議員会	(書面)	評議員 6 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事の選任について 長井 忍→山瀬 敬 ・ 監事の選任について 島崎慎一→村田芳朗
H27. 6. 1	第 7 回 評議員会	(書面)	評議員 6 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事の選任について 新木富士雄→永原 功
H27. 6. 29	第 8 回 評議員会	富山県民 会館 509 号 室	評議員 4 名 監事 1 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 26 年度事業報告及び収支決算につい て ・ 役員の変更について (任期満了に伴う理事、監事改選) 新理事 柳原正紀 新監事 西田隆文 (評議員の追加選任) 新評議員 尾畑納子
H28. 1. 25	第 9 回 評議員会	(書面)	評議員 7 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事の選任について 村椿 晃→山本 修
H28. 3. 31	第 10 回 評議員会	(書面)	評議員 7 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事の選任について 老月邦夫→今本雅祥 堀 武司→藤平蔵芳光 ・ 監事の選任について 村田芳朗→上田順子 ・ 評議員の選任について 林 時彦→村田芳朗 新田一郎→山崎康至

(3) 県土美化推進県民会議及び環境とやま県民会議

開催日	名 称	開催場所	出席者数	議 題 等
H27. 4. 24	県土美化推進県民会議 総会	富山県民会館 304 号室	100 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県土美化推進功労者の表彰 ・ 平成 26 年度県土美化推進運動の実施報告 ・ 平成 27 年度県土美化推進運動実施要領(案)の承認
H27. 5. 20	環境とやま 県民会議 第 1 回幹事会	(書面)	19 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 26 年度事業報告 ・ 平成 27 年度事業計画(案) ・ 平成 27 年度環境とやま県民会議総会等の開催
H27. 6. 21	環境とやま 県民会議 総会	グランド プラザ	300 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富山県環境部門功労表彰 ・ 環境月間ポスターコンクール入賞者表彰 ・ 環境とやま県民会議・活動方針報告 ・ レジ袋削減 10 億枚達成記念キャンペーンキックオフイベント
H27. 9. 11	環境とやま 県民会議 第 2 回幹事会	サンシップ とやま 501 号室	9 名 (表決委任 11 名)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 27 年度富山県ごみゼロ推進県民大会の実施要領 ・ 環境とやま県民会議会長表彰実施要領等の改正 ・ 平成 27 年度環境とやま県民会議会長表彰(ごみゼロ・リサイクル、地球温暖化防止、エコ・ストア)受賞者の選考 ・ 平成 26 年度環境とやま県民会議総会及びエコライフ・アクト大会の開催報告 ・ 「とやま環境フェア 2014」の開催
H27. 10. 17	富山県ごみ ゼロ推進県 民大会	富山産業展 示館(テク ノホール)	約 150 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富山県環境部門功労表彰 ・ 環境とやま県民会議会長表彰 ・ とやまエコ・ストア連絡協議会会長表彰 ・ 平成 27 年度ごみゼロ推進大運動実施状況報告
H28. 3. 9	環境とやま 県民会議 第 3 回幹事会	サンシップ とやま 701 号室	15 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 27 年度事業報告 ・ 平成 28 年度事業計画(案) ・ 平成 28 年度環境とやま県民会議会長表彰(地球温暖化防止)受賞者の選考 ・ 平成 28 年度環境とやま県民会議総会等の開催 ・ G 7 富山環境大臣会合開催記念シンポジウムの案内
H28. 3. 9	県土美化推 進県民会議 幹事会	サンシッ プとやま 701 号室	21 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 27 年度県土美化推進運動の実施状況 ・ 平成 28 年度県土美化推進運動実施要領(案) ・ 平成 28 年度県土美化推進功労会会長表彰受賞者の選考 ・ 平成 28 年度県土美化推進県民会議総会の開催(案)

2 基本財産等の状況

(1) 基本財産

(単位；千円)

区 分	26年度末 受領額	27年度増減額	27年度末 受領額
県	200,000	0	200,000
市町村	100,000	0	100,000
民間	284,900	0	284,900
計	584,900	0	584,900

(2) 環境保全活動推進基金

(単位；千円)

区 分	26年度末 受領額	27年度増減額	27年度末 受領額
民間	46,530	0	46,530

(3) 賛助会員

区 分	会 員 数	賛助会費額	備 考
個 人	315 名	581 千円	2,000 円／人
法人・団体	360 団体	6,968 千円	10,000 円／口
計	個人・団体	7,549 千円	

〔 個 人 18 名増
法人・団体 2 団体減 〕